



【新製品資料】

2008年6月9日

テレビアニメ「ゲゲゲの鬼太郎」に登場するアイテムを商品化
「ゲゲゲの鬼太郎 DX 携帯妖怪 BAK600(バケロー)」
6月14日発売

株式会社ウイズ 代表取締役社長 横井 昭裕

株式会社ウイズが、株式会社バンダイと共同企画・開発した「DX 携帯妖怪 BAK600(バケロー)」(3,990円・税込)が2008年6月14日(土)に発売されますのでお知らせいたします。本製品は当社が生産をし、株式会社バンダイが販売いたします。

「DX 携帯妖怪 BAK600 バケロー」は、4月27日放送分より番組内に登場しているケータイ型妖怪で、隠れた妖怪の探知をしたり、鬼太郎たちに電話することができるキャラクターを商品化した玩具です(次頁に詳細を掲載)。



「私はバケローだ！
よろしくー！」



写真:DX 携帯妖怪 BAK600(バケロー)
©水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション

■ 「DX 携帯妖怪 BAK600(バケロー)」製品概要

【商 品 名】 DX 携帯妖怪 BAK600(バケロー)

【価 格】 3,990 円・税込

【発 売 元】 株式会社バンダイ

【発 売 日】 2008 年 6 月 14 日(土)

【セット内容】 「DX 携帯妖怪 BAK600(バケロー)」本体、取扱説明書

【電 池】 単 4×2 本(別売)

<バケロー>とは？

テンキーダイヤルをまわして、鬼太郎たちと電話できる不思議な妖怪。

元は妖怪「百目」の杖。過去の鬼太郎との戦いで大爆発し、バラバラになる。

魂だけになり色々なものに憑いたのち、携帯に宿る。

ある少年に出会い、携帯の型番の「BAK600」から「バケロー」と名付けられる。

<遊び方>

テンキーダイヤルをまわすと全 7 種の妖怪と電話ができます。妖怪探知遊びも可能。

○ 妖怪電話:テンキーダイヤルをまわして妖怪に電話！

「2」「4」「6」とテンキーダイヤルをまわすと、番組同様、鬼太郎に電話をしているような感覚で楽しめます。

その他、全 7 種の妖怪ともダイヤル操作で通話遊びができます。

さらに妖怪から電話がかかってくることも。音声内蔵 40 種以上！

○ 妖怪探知:探知モードでバケローが全 26 種の妖怪を探知。

テンキーダイヤルをまわすとバケローが振動、目が光ってお知らせします。

探知ボタンを押すと、どんな妖怪がいたかバケローが音声で説明してくれます。

<一般のお客様からの商品に関するお問い合わせ先>

TEL:04-7146-0371 バンダイお客様相談センター